

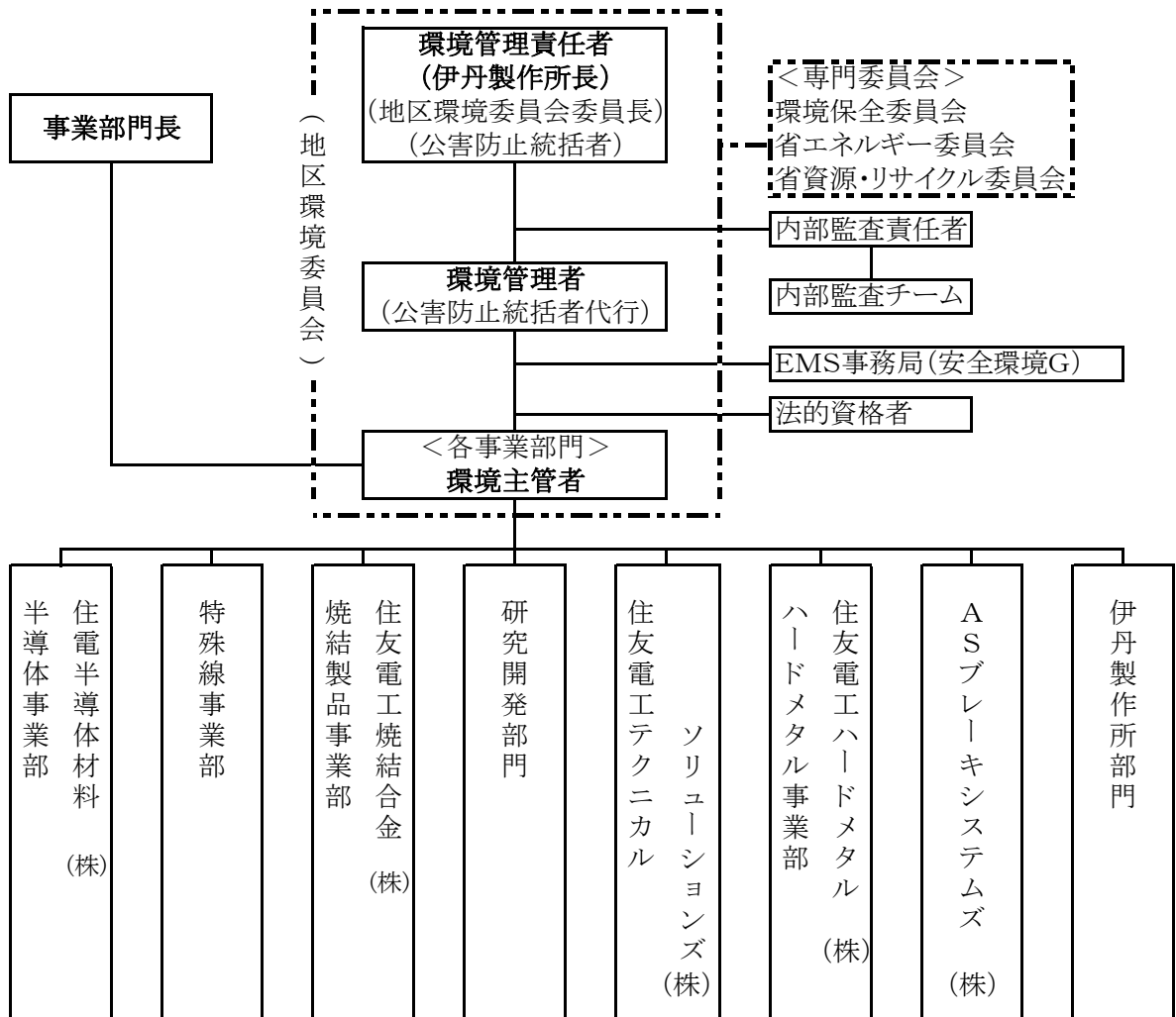
1 2023年度環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

1. SEQCDD活動を強化する。S(安全)・E(環境)・Q(品質)・C(コスト)・D(物流・納期)・D(開発)
 - ・計画的活動と継続的改善を行いパフォーマンスを向上させる。
 - ・環境負荷の低減に配慮した次の活動に重点的に取り組む。
 - (1) 生産性向上及び高効率機器の導入とムダな動力排除による省エネルギー及び CO2排出量削減の推進
 - (2) 廃棄物排出量の削減と分別回収・有価物化による省資源・リサイクルの推進
 - (3) 汚染の予防
 - (4) 所内緑化の推進
 - (5) 生物多様性事業への参画
 - ・環境に配慮した製品の提供を拡大し、顧客要求への対応を進める。
2. 環境マネジメントシステムの運用の強化と拡充を進める。
 - ・ISO14001に基づく環境マネジメントシステムに従い、汚染の予防、環境負荷の低減、及びその継続的改善に努める。
 - ・全従業員に対して環境方針を周知するとともに、環境保全に対する意識向上のための教育を実施する。
3. コンプライアンスの維持向上を進める。
 - ・環境に関連する法令、条例、協定、その他の要求事項の順守はもとより、自主管理基準を設定しその維持・向上を図る。

1-2 環境保全活動に関する組織体制

環境保全組織図



別紙2

2 環境保全活動の実施状況等 【アクションECO-22Vは2022年度で終了し、2023年度からGo for Green2025(3年計画)に取り組む】

項 目	指 標	2023年度目標	2022年度目標	2022年度実績	2022年度実績と目標の差異分析及び今後の取組計画
省エネ	省エネ 原単位(%)	2021年度・2022年 度平均値対比 3.3%以上低減	2017年度対比 10%以上低減	7.6%増加	【2022年度実績】 2021年度と同様、新型コロナウイルス感染拡大や自動車の半導体不足に伴う生産量減少に伴い原単位が悪化した結果、未達となった。
					【2023年度目標】 全社でCO2排出量削減・エネルギー生産向上の活動が活性化しており、伊丹製作所としても2021年度・2022年度平均値対比 3.3%以上低減の目標を掲げ、省エネ活動や再エネ導入を活性化する。
省資源リサイクル	廃棄物 原単位(%)	2022年度対比 1%以上低減	2017年度対比 5%以上低減	3.3%増加	【2022年度実績】 2021年度と同様、新型コロナウイルス感染拡大や自動車の半導体不足に伴う生産量減少に伴い原単位が悪化した結果、大幅な未達となった。
					【2023年度目標】 2022年度に引き続き、廃棄物の単なる削減だけでなく有価物化の取り組みも進め、原単位で2021年度対比1%以上の低減を目指す。
ゴミ分別の徹底	-	-	異材混入 0件	19件	【2022年度実績】 古紙・ダンボールといった有価物と、廃電気機械屑へのバッテリーの異材混入防止を重点的にカウントし、通期で19件と目標未達であった。
					【2023年度目標】 2023年度は省資源リサイクル活動の中に包含し、ゴミ分別(異材混入件数)の目標は掲げない。

別紙3

項 目	取 組 結 果	今後の取組計画
環境教育	・環境特定施設届出実務研修を 設備設計者に対し、2回/年 実施、約280人受講。 ・教育内容 ①大気関係:大気汚染防止法 / 兵庫県条例 ②水質関連:瀬戸内海環境保全特別措置法 下水道法 ③騒音・振動関連:騒音規制法 / 振動規制法 兵庫県条例 ・環境ISO14001認識教育はコロナ感染拡大防止の為、未実施。 ゴミ分別一覧表の教育を部門毎に実施し、全体で2500人以上が受講。 ・教育内容 ①住友電工グループの環境活動について ②伊丹製作所の環境方針について ③各部門の目的・目標について ④地球環境問題について ⑤廃棄物の分別について ・外部講師を招いて、ISO内部監査員養成セミナーを開催。22人の 有資格者が増え、伊丹製作所全体で115人の有資格者が在籍。 ・教育内容 ISO14001にて内部監査員として必要な知識 ・コロナ感染拡大期を避けて、伊丹製作所従業員の豊中市伊丹市 クリーンランド見学ツアーを実施し、伊丹製作所内7部門41人が 参加。 ・教育内容 地球環境への配慮(ゴミの分別に対する正しい理解)	・環境特定施設届出実務 研修2回/年実施予定 ・環境ISO14001認識教育 1回/年、従業員約3,500 人に対し実施を検討中 ・ISO内部監査員養成 セミナー開催を検討中 ・クリーンランド見学ツアー を開催予定
地域貢献活動	新型コロナウイルス感染防止の為に下記の実績となった。 ・稲荷祭での製作所開放(地域の方や社員家族との交流)は中止 ・緑花祭を取りやめ その他の環境保全活動は下記で実施。 ・伊丹の自然を守り育てる会・森部会へは8回、51人参加 ・伊丹製作所周辺清掃活動は4回実施し、151人参加 ・伊丹市EMS監査(書面)に参画 ・トライやるウィーク実施(伊丹市内の中学生の就労体験受け入れ)	・2023年度稲荷祭も開放 は中止 ・緑化祭は開催予定 ・森部会10回/年参加予定 ・地域清掃4回/年実施予定 ・伊丹市EMS監査参画予定 ・トライやるウィーク実施予定